



マイナンバーカードの活用における店舗等
におけるクラウド管理



KURODA International

黒田 肇

デジタルサービスとアイディア

自己認証の標準化において、社会における多様な会員サービスなどのデータ管理を統一した規格において提案することは、デジタル社会への移行における自己認証とともに、新たなクラウドサービスにおけるビックデータの管理環境を店舗や個人へ提案できるものです。

これらはマイナンバーカードの認証をタッチ端末において行い、それらに付随するマネーサービスなどの将来的な拡大とともに、クラウドホスト、もしくはアプリケーションにおける管理を製品データとともに提供することで、既存個人情報管理サービスの統一を提供できるものです。

これらは在庫管理などにおけるシステムの整備、また企業における勤怠管理などにおいてもこれら統一した規格における提案を実現できるため、デジタル社会における自己認証をマイナンバーカードにおいて統一し、マネーサービスと連動することで、それら環境を提案できると考えます。

これらは、AWSへのクラウド環境の構築とともに、新たなデータ管理を社会に提案できるものであり、デジタル社会への転換へ新たな規格としてその標準化を提案するものです。



KURODA International

アーリーステージからの拡大

デジタル社会におけるデジタルパスポートとしてのマイナンバーカードの活用は、自己認証とスマートマネーにおいて、デジタル社会への転換に対して、そのデジタルシステムを標準化して、提案することは、その現実をデジタル転換を統一した自己認証において提案できるものです。

これらはクラウドにおけるビックデータと管理を提供できるため、通信環境におけるアクセスを企業や個人において提案できるものです。

これらは標準化したフレームワークを提案することにおいて、自己事業の構築を提案するものです。スマートフォンなどにおけるマイナンバーカードの読み込みや登録などは、カード自体の利用などとともに、スマートマネーやデジタルパスポートとしての活用をクラウドにおけるシステムに対して実現できるものです。

これらは社会における自己認証とビックデータの管理環境を標準化したクラウドシステムやプリケーションにおいて提案できるものであり、店舗管理、企業におけるITシステムなどを統一した規格において提案できるものです。

これらは統一したデータ管理をシステムの標準化において、デジタル社会におけるビックデータの管理とともに提案できるため、多様な社会における現実のデジタル化へ個々の環境を提案することで、事業の拡大を提案できると考えます。



KURODA International

市場と可能性

デジタル社会への移行は、社会における新たな生活スタイルを提案するものであり、既存アナログ環境からデジタル化へシフトすることは、今日の潮流であるものです。

これら新たなデジタル社会への転換へ、その必要な環境を規格と標準化において提案することは、社会における需要へのサービスの提案を求めることができるものであり、事業化の可能性は提案できるものであると考えます。

これらは標準化したフレームワークの作成におけるデジタル化とその効率性の向上をサービスとして整備することは、高い利便性における新たな環境を提案できると考えます。

これらはデジタライゼーションを標準化と規格化において提案するものであり、これらより優れた環境の整備において、市場への新たな可能性を提案するものです。



KURODA International

市場と時代への対応

時代変化は、デジタル社会への転換を模索するものであり、
それら新たな需要へのサービスの先端はシステムの高い性能
とともに求められるものです。

システムをシンプル化し、実用性と利便性の向上を提案することで、その社会と市場における需要への適切なサービスの提案を実現したいと考えます。

これらシステムの開発とともに、サービスの提案を行い、社会における統一規格としての提案を模索したいと考えます。

これらは自己認証システムとセキュリティ、クラウドシステムにおいて、それらビックデータの管理を提案することは、デジタル社会における帰化ニンフらとしてのサービスの提案を実現できると考えます。



KURODA International

サービスイメージ

- ・ デジタル社会への転換へ、デジタルパスポートとしてのマイナンバーカードの利用において、それらに付随する多様なデジタルサービスを事業として標準化して提案することは、新たな可能性をその高い利便性の向上において提案できると考えます。
- ・ これらはデジタル化を統一した規格とサービスにおいて提案するものです。それら標準k名はオープンソースとして提案することなどで、社会における統一規格として提案できると考えます。



KURODA International

競合と収益



サブスクリプションや、販売などでの収益環境の構築が期待できるものです。



競合はすべてのデジタルサービスが考えられます
が、独自性における可能性を提案できると考えま
す。



KURODA International

チームに会う



Takeshi Kuroda

サマリー

新しいアーキテクチャーとともに、その生活におけるデジタルサービスとの新しい可能性を提案するものです。それら可能性が事業における現実として提案できる強みであり、先端システムにおける提案を実現できると考えます。

ありがとうございま
した

Takeshi Kuroda
0 9 0 (3 7 6 0) 1 8 8 2
judah@aol.jp
<https://kurodaint.org/>